

製品名：ビートアップフロアブル

1. 製品及び会社情報

製品名 : ビートアップフロアブル
会社名 : ユーピーエルジャパン株式会社
住所 : 東京都港区赤坂一丁目12番32号
電話番号 : 03-6230-1077
緊急連絡先 : 同上
FAX : 03-6230-1073
担当部署 : 技術・開発グループ
メールアドレス : upl_japan@uniphos.com
推奨用途 : 除草剤

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	引火性液体	区分外
健康に対する有害性	急性毒性（経口）	区分外
	急性毒性（経皮）	区分外
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分2（経口：血液系）
環境に対する有害性	水生環境急性有害性	区分3

ラベル要素
絵表示又はシンボル



注意喚起語

危険有害性情報

警告

長期にわたる、又は反復経口ばく露による血液系の障害のおそれ
水生生物に有害

注意書き

安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。
保護手袋、保護衣、保護眼鏡などを着用すること。
取扱い後は手をよく洗うこと。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
環境への放出は避けること。

救急措置

吸入した場合

新鮮な空気の場所に移動させる。呼吸してなければ人工呼吸をすること。また、医師の処置を受けること。

皮膚に付着した場合

石鹼及び十分な量の水で洗い、医師の診察を受けること。

眼に入った場合

直ちに洗い流すこと。

飲み込んだ場合

水でうがいをすること。

保管

密封した専用容器に入れ、通気性がよく直射日光を避けて保管すること。



製品名：ビートアップフロアブル

廃棄

内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物業者に業務委託すること。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物
化学名又は一般名	3-メトキシカルボニルアミノフェニル-N-(3'-メチルフェニル)カーバメート (一般名：フェンメディファム)
成分及び含有量	フェンメディファム 16%
分子式	C ₁₆ H ₁₆ N ₂ O ₄
官報公示整理番号	化審法 3-2495 安衛法 -
CAS 番号	13684-63-4

4. 応急措置

吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 気分が悪い時は医師の診断、手当てを受けること。
皮膚に付着した場合	汚染された着衣、靴等を速やかに脱がせる。 付着した製品を拭き取るか、あるいは水で洗い流してから石鹸を使ってよく洗い落とす。 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断を受けること。
眼に入った場合	直ちに洗い流すこと。 眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

5. 火災時の措置

消火剤	水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス
特有の危険有害性	火災によって炭素酸化物、窒素酸化物、塩化水素等のガスが発生するおそれがある。
特有の消火方法	消火作業は風上から行い、煙を吸い込まないよう気を付ける。 消火後も大量の水を用いて十分に容器を冷却する。
消火を行う者の保護	必要であれば自給式空気呼吸器を装着する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 保護具及び緊急措置	漏出物取扱い時には適切な防護衣及び防護手袋等を着用する。
緊急措置	漏出区域を隔離し、標識を立てる。
環境に対する注意事項	漏出物及び回収物は河川等に流出させない。 希釈水は汚染を引き起こすおそれがある。
回収・中和	漏出物、回収物及び洗浄液は回収用専用容器に入れ、関係法規及び地方自治体の基準に従って廃棄する。
二次災害の防止策	吸収性材料あるいはシートを用いて漏出の拡散を防止する。



製品名：ビートアップフロアブル

少量の場合、乾燥土、砂や不燃材料で吸収し、あるいは覆って密閉できる空容器に回収する。後で廃棄処理する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

「8.ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

局所排気・全体排気

「8.ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体排気を行う。

安全取扱い注意事項

吸い込んだり、眼や皮膚に接触しないよう保護衣、保護眼鏡等の適切な防護具を着用する。

取扱い場所の近くには、手洗い、洗眼などの設備を設け、取扱い後に手、顔などをよく洗う。

使用する際に飲食及び喫煙をしない。

環境への放出を避ける。

接触回避

「10.安定性及び反応性」を参照。

衛生対策

取扱い後はよく手を洗うこと。

保管

技術的対策

特になし

適切な保管条件

食物、飼料等を離して保管する。

直射日光を避け、涼しく換気のいい場所に保管する。

子供の手の届かないところに保管する。

安全な容器包装材料

包装、容器の規制はないが密閉式の破損しないものに入れる。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度

設定されていない。

許容濃度

日本産業衛生学会

設定されていない。

ACGIH

設定されていない。

設備対策

この物質を貯蔵ないし取扱い作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。

特別な換気要求事項はない。

防護具

呼吸器防護具

換気が不十分な場合には、適切な呼吸器保護具を着用する。

手の保護具

塩化ビニル製の保護手袋を着用する。

眼の保護具

眼の保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

不浸透性の保護衣を着用すること。

衛生対策

取扱い後はよく手を洗う。

保護具は定期的に点検する

9. 物理的及び化学的性質

物理化学的状态



製品名：ビートアップフロアブル

臭い	データなし
形状	粘稠懸濁液体
pH	6.1
融点	データなし
沸点	データなし
蒸気圧	データなし
引火点	データなし
爆発範囲	データなし
比重	1.05
溶解度	データなし
オクターン/水分配係数	データなし
粘度	1741mPa・s (20°C)

10. 安定性及び反応性

反応性、化学的安定性	通常の取扱い条件下では安定
危険有害反応可能性	重合しにくい
避けるべき条件	直射日光が当たる場所での長期保管は避けること
混触危険物質	強酸、強アルカリ剤及び強酸化剤
危険有害な分解性生物	酸化剤、窒素酸化物および一酸化炭素と反応し、火災時に遊離する。

11. 有害性情報

急性毒性	
経口	LD ₅₀ ラット >2,000 mg/kg
経皮	LD ₅₀ ラット >2,000 mg/kg
皮膚腐食性・刺激性	皮膚刺激性 ウサギ なし
眼に対する重篤な損傷	刺激性 ウサギ なし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	皮膚感作性 なし
生殖細胞変異原性	データ不足のため分類できない。
発がん性	データ不足のため分類できない。
生殖毒性	データ不足のため分類できない。
特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露)	データ不足のため分類できない
特定標的臓器・全身毒性 (反復ばく露)	データ不足のため分類できないが、フェンメディファムの動物試験において、血液系に影響を及ぼすことがあり、これは区分2に該当する。
吸引性呼吸器有害性	データ不足のため分類できない。

12. 環境影響情報

水生環境急性有害性	コイ	LC ₅₀ 300 mg/L、96時間
	オオミジンコ	LC ₅₀ 20.7 mg/L、48時間
	藻類	ErC ₅₀ 12.4 mg/L、0~72時間



安全データシート

作成年月日 2016年6月14日

製品名：ビートアップフロアブル

水生環境慢性有害性
オゾン層への有害性

データ不足のため分類できない。
モントリオール議定書の附属書に列記されたオゾン層破壊物質を含まないため分類されない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

関係法規ならびに地方自治体の基準に従って廃棄する。
廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和等の処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。
都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
廃棄物の処理を依頼する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託する。

汚染容器及び包装

空容器は洗浄してリサイクルするか、リサイクルしない場合は関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。
空容器等の処理は関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

14. 輸送上の注意

国際規制

海上規制情報	クラス 9
航空規制情報	クラス 9
国連番号	3082
海洋汚染物質	該当しない

国内規制

陸上規制情報	特段の規制なし
海上規制情報	特段の規制なし
航空規制情報	特段の規制なし

特別安全対策 輸送に際しては直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れの無いように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

農薬取締法	第 23802 号
化審法	該当なし
労働安全衛生法	該当なし
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)	フェンメディファム : 1-449

16. その他の情報

参考文献	社内資料 化審法データベース
------	-------------------



安全データシート

作成年月日 2016年6月14日

製品名：ビートアップフロアブル

記載内容は、作成年月日で入手した資料・データに基づいて製品情報を記載しておりますが、情報の正確さ、安全性を保障するものではありません。

また、注意事項は通常の取り扱いを対象とし、特殊な取り扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

中毒の緊急問い合わせ先	公益財団法人 日本中毒情報センター		
	中毒 110 番		
	一般専用	大阪	072-727-2499
	(情報提供料：無料)	(365 日、24 時間対応)	
		つくば	029-852-9999
		(365 日、9～21 時対応)	
	医療機関専用	大阪	072-726-9923
	(2000 円/件)	(365 日、24 時間対応)	
		つくば	029-851-9999
		(365 日、9～21 時対応)	